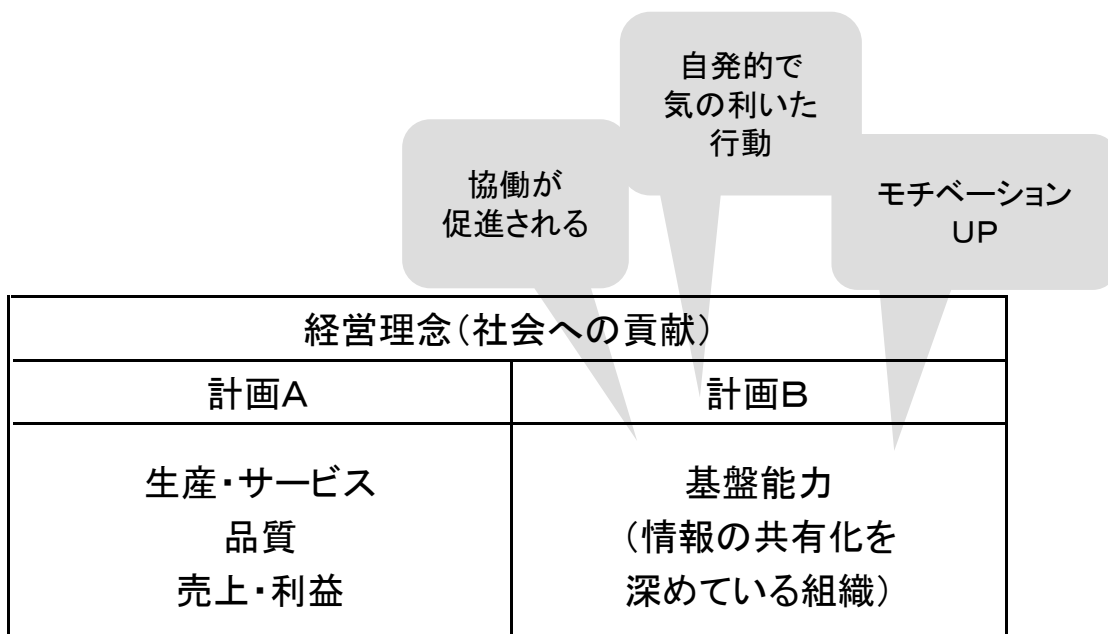


組織全体の報連相を向上させる

真・報連相は、「個人対個人」の報連相にとどまらず、「組織全体の報連相」を向上させます。つまり、「情報の共有化を深める組織」を目指します。

情報の共有化を深めている組織は、情報によってそれぞれが判断できるので、組織のいたるところで**自発的な動き**が出てきます。

そのような組織は効率がよく、**経営理念を実現する基盤**となります。



経営理念を実現するためには、原資が必要です。その原資は、短期的にも必要ですが、同時に長期的発展を忘れては生きていけません。

リンゴの実を採りにいく計画Aと、耕したり、水や肥料をまいたりして、土壌を改善する計画Bの、AB両方の計画が必要です。つまり、生産・売上・利益などを上げる直接計画Aと、それを生む基盤能力づくりの計画Bです。その基盤能力の重要な一つが、「情報の共有化を深めている組織」です。